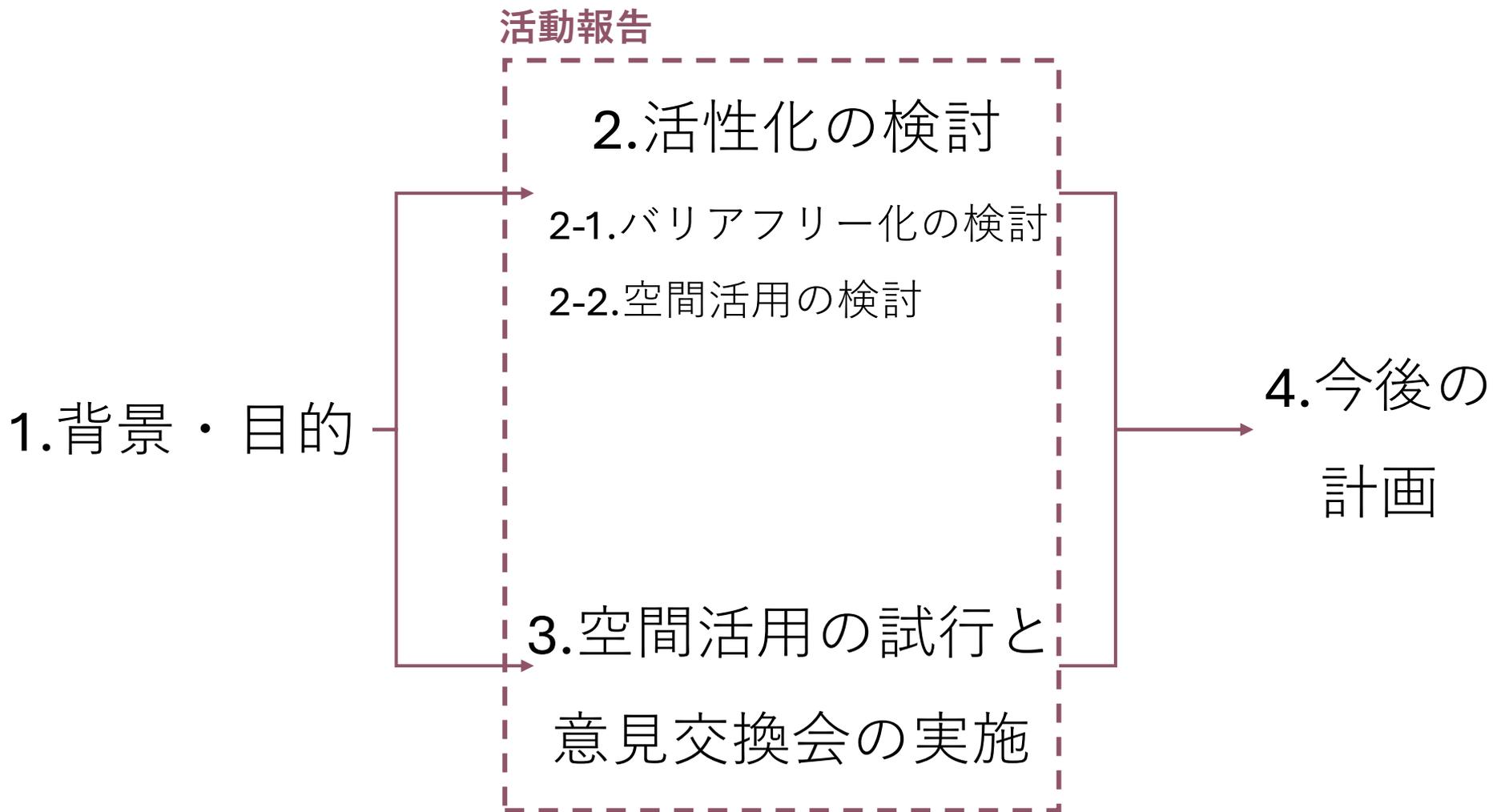
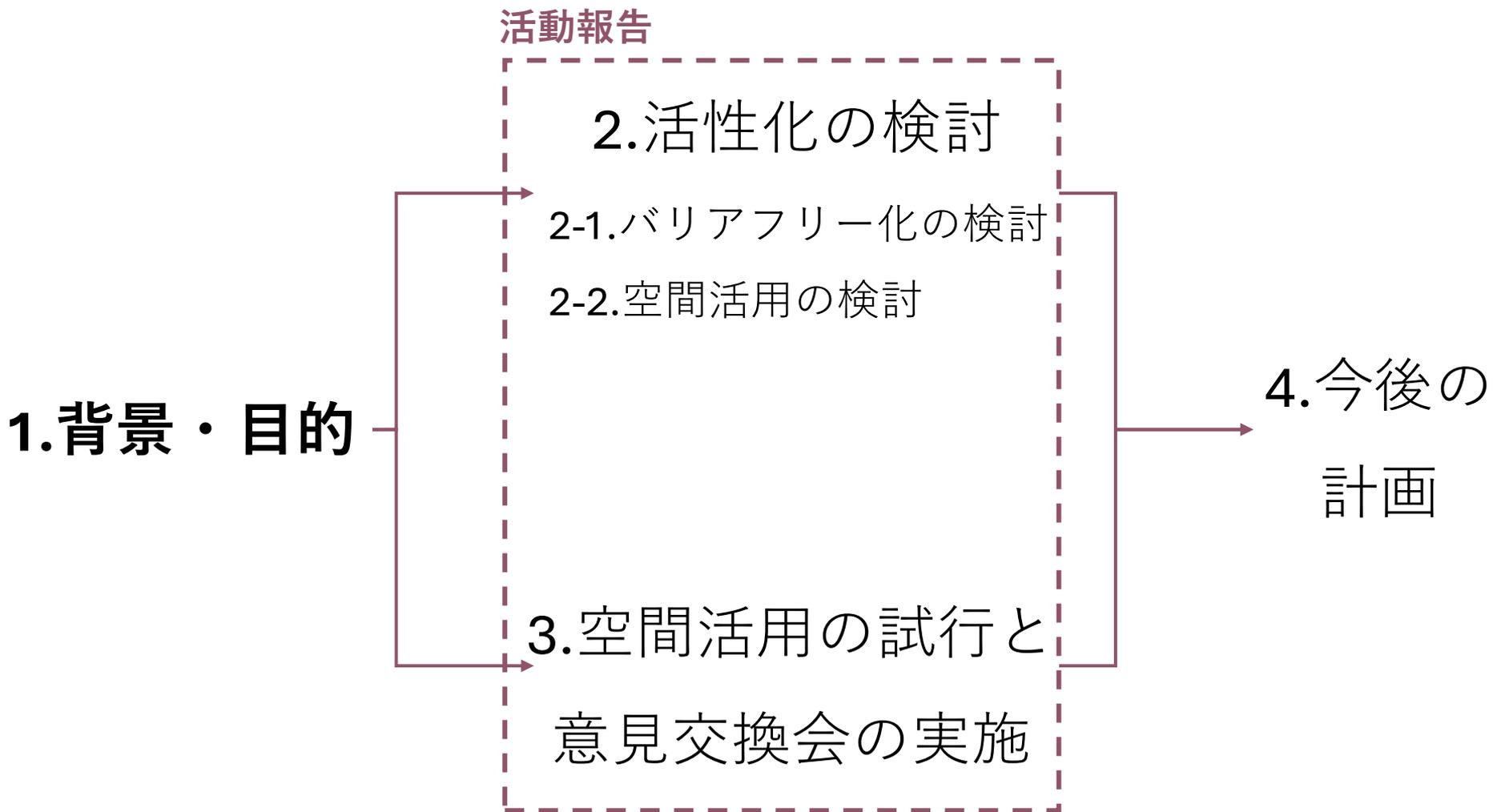




# 目次



# 目次





泉町・本町

県庁  
SITE

大通り (旧奥州街)

東武宇都宮駅

中央通り (シンボルロード)

市役所



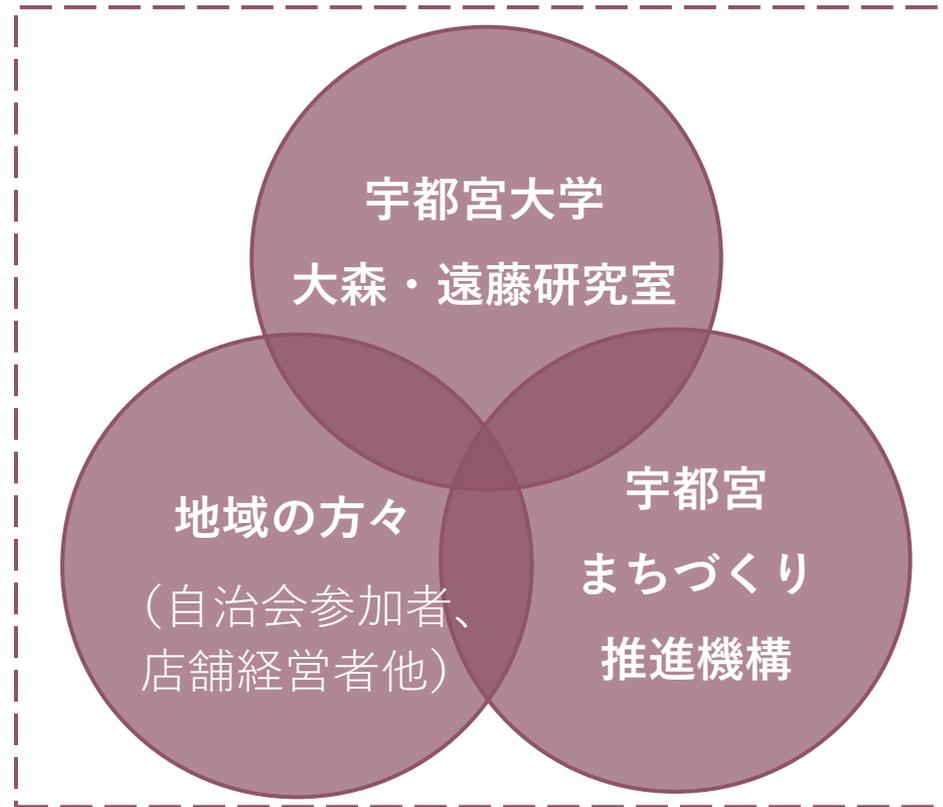
戦後～高度経済成長期・バブル景気  
泉町・本町は宇都宮市の繁華街として発展



景気の衰退などによって、まちの縮退が起きている

# 1.背景・目的

## 泉町活性化プロジェクト



泉町・本町の活性化を目的として、活動

# 1.背景・目的



会議の様子1



会議の様子2

宇都宮まちづくり推進機構主催の検討会の実施

# 1.背景・目的



夜のまち歩きスタンプラリー(2020)の様子



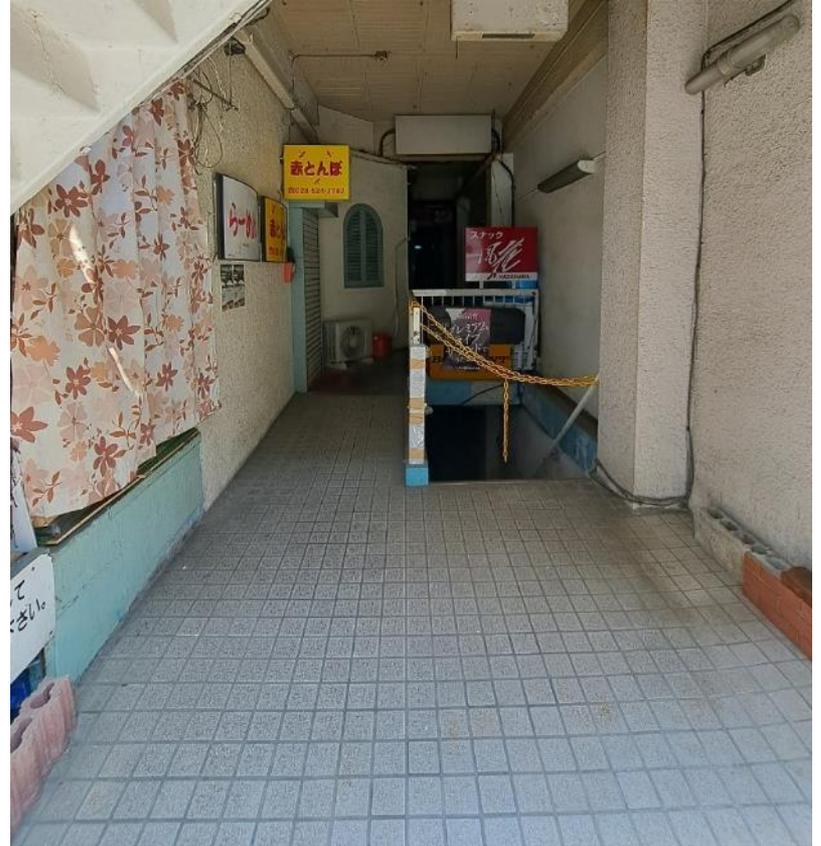
社会実験（ビアガーデン&テントサウナ体験）  
(2022)の様子

地域の方々と意見交換を重ねながら、  
様々な取り組みを行ってきた。

# 1.背景・目的



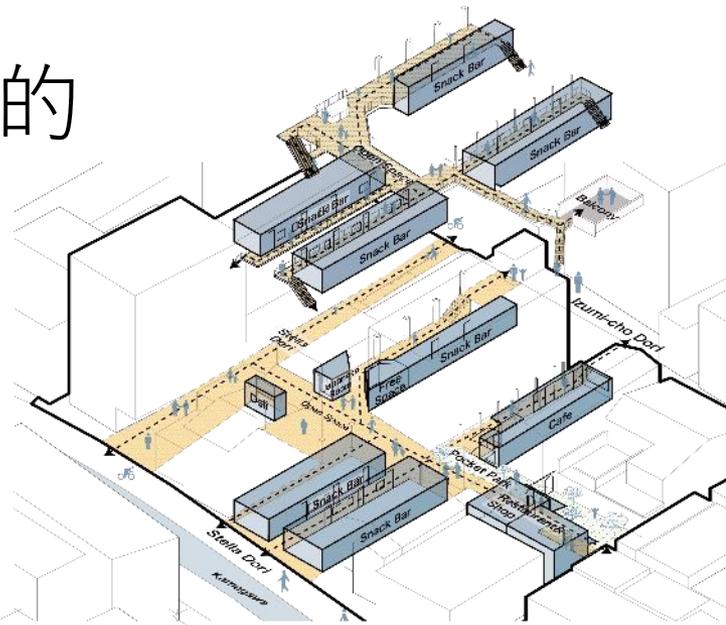
路地空間



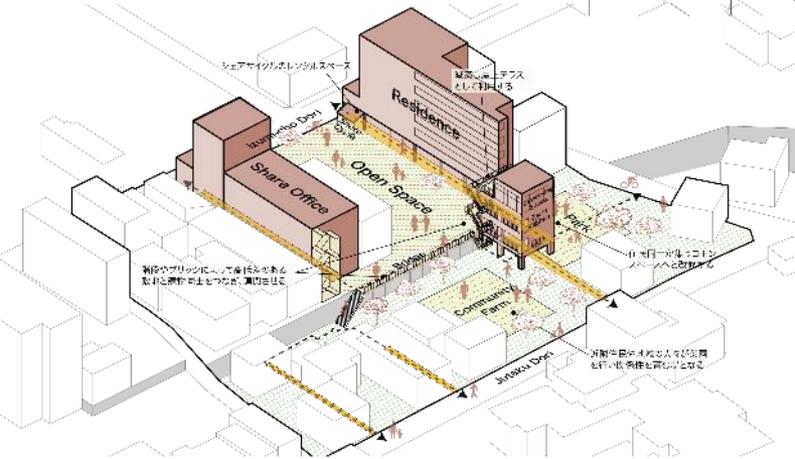
店舗へのアプローチとなる通路

遠藤研究室では、町内にみられる線状の空間（＝**動線空間**）  
が不活性であることに着目し、

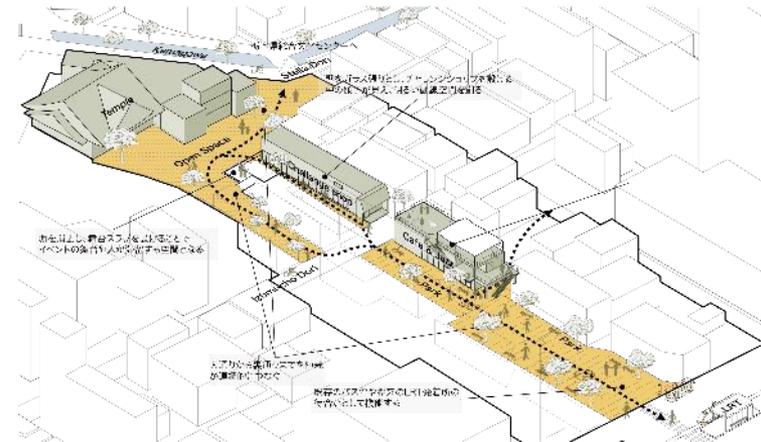
# 1.背景・目的



ケーススタディ①



ケーススタディ②

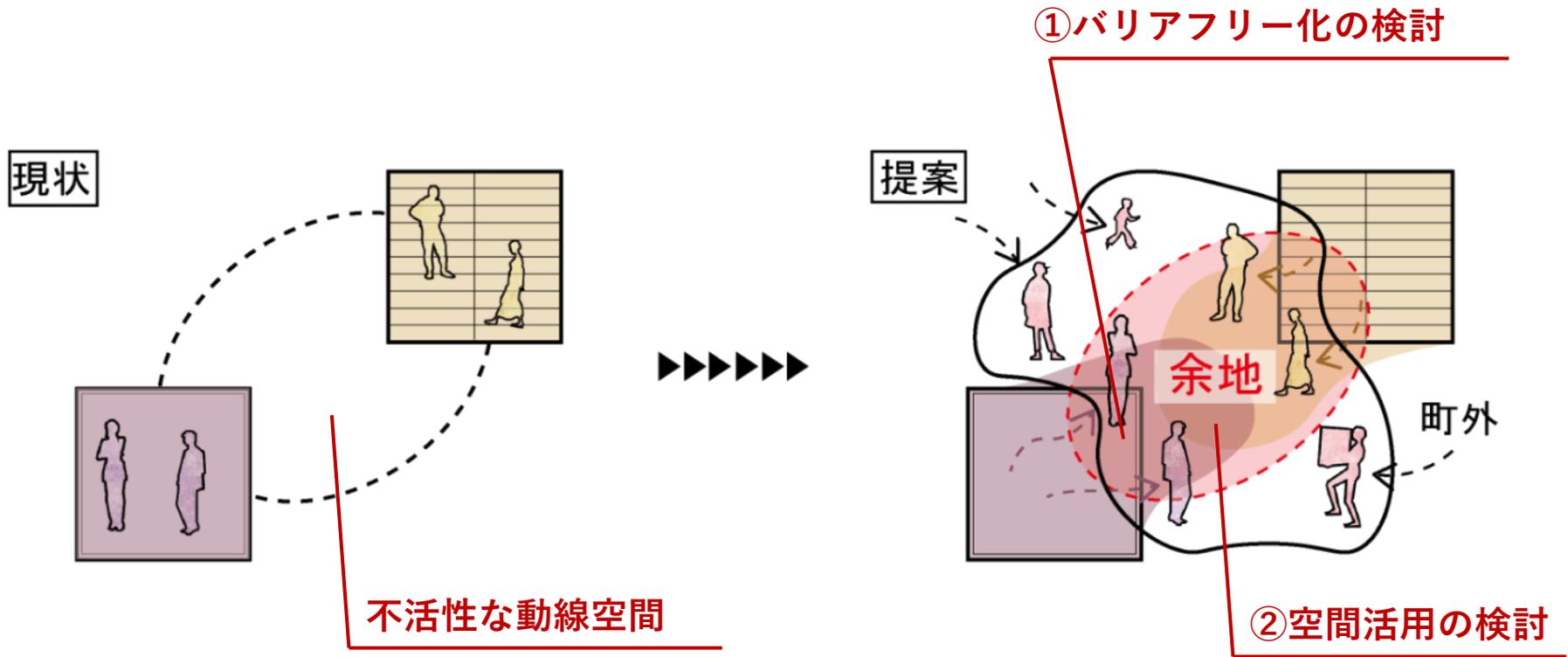


ケーススタディ③

多様な都市活動が展開する空間として再編を行う

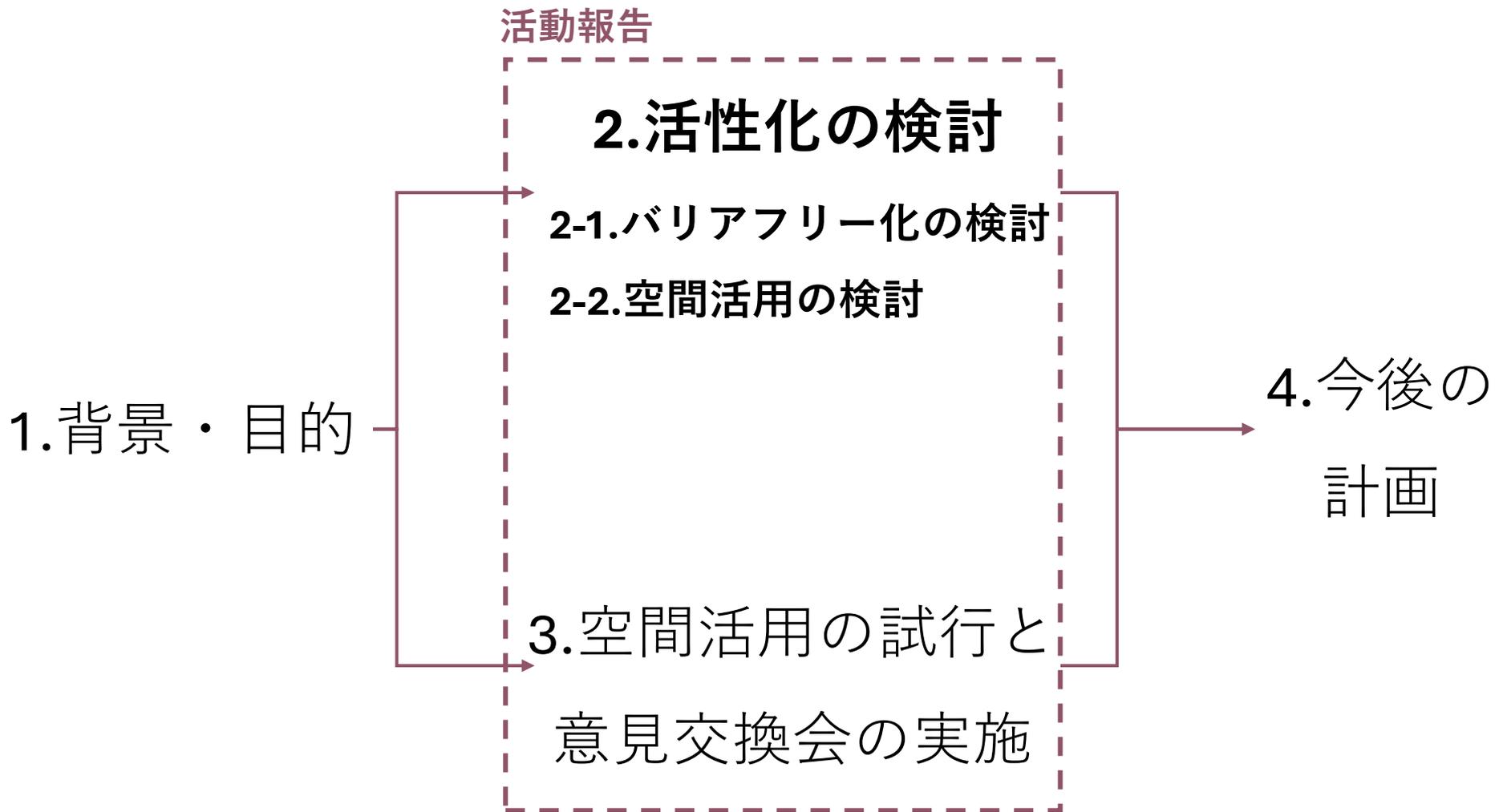
ケーススタディを提案 (2023年、大学生によるまちづくり提案2023+)

# 1.背景・目的



多様な人が参画できる“**余地**”として再編し、実践

# 目次



## 2. 活性化の検討

### 2-1. バリアフリー化の検討

泉町の路上環境におけるバリアを発見し、評価するために、フィールドワーク調査（まち歩きワークショップ）を実施。

#### 手法①

移動制約者と専門家とともに対象地域を歩き、現地でバリアの特定を行なう



#### 手法②

ワークショップを実施し、歩いた感想やバリアの改善点などについて意見交換する



#### 手法③

バリアフリーマップなどを作成し、宇都宮市の繁華街におけるバリアを可視化する

## 2.活性化の検討

### 2-2.空間資源・コミュニティに着目したエリアリサーチと提案(空間活用)

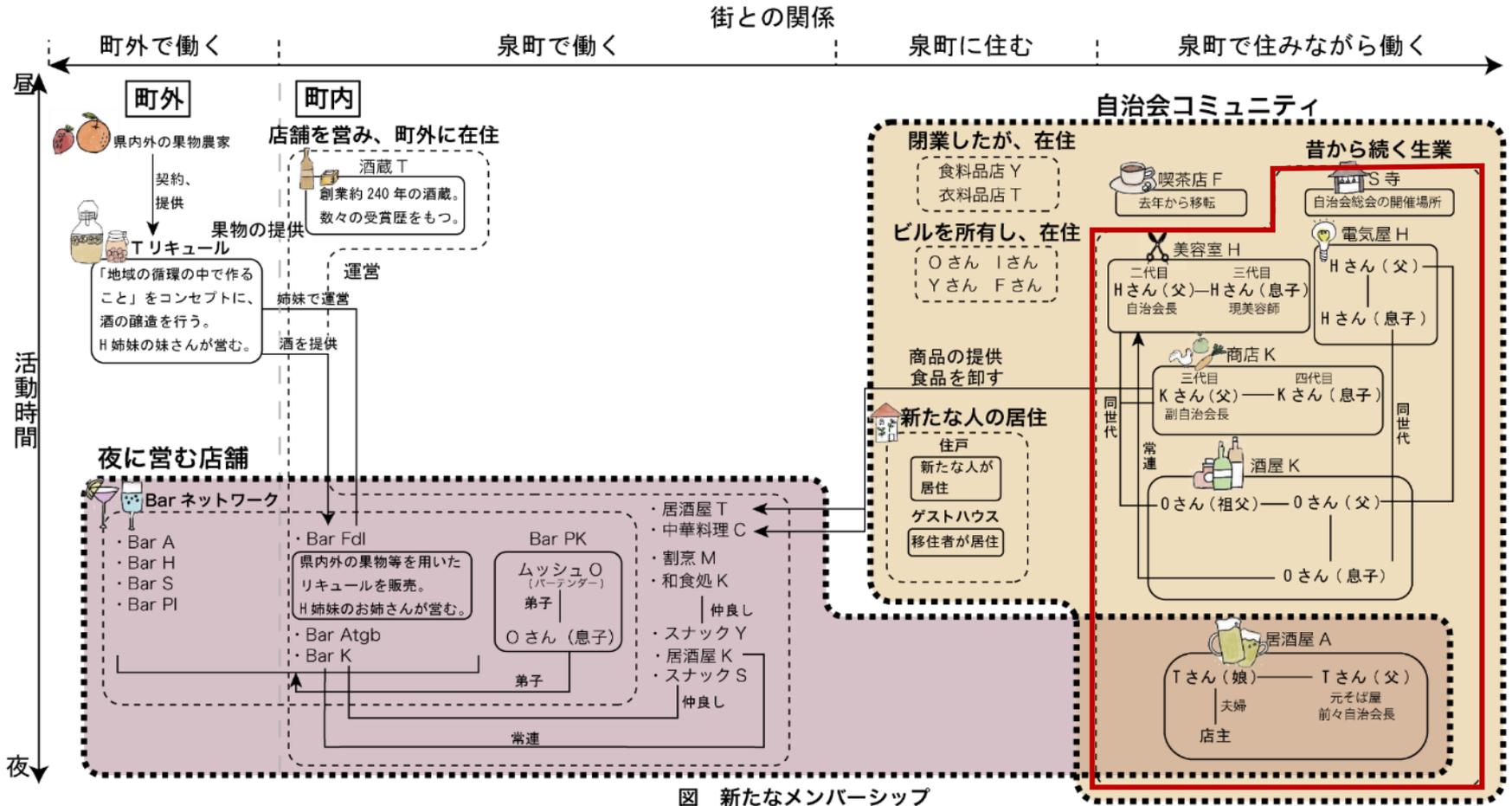


地域の方々へのヒヤリングや調査を実施し、  
町の活性化に向けた提案を作成。



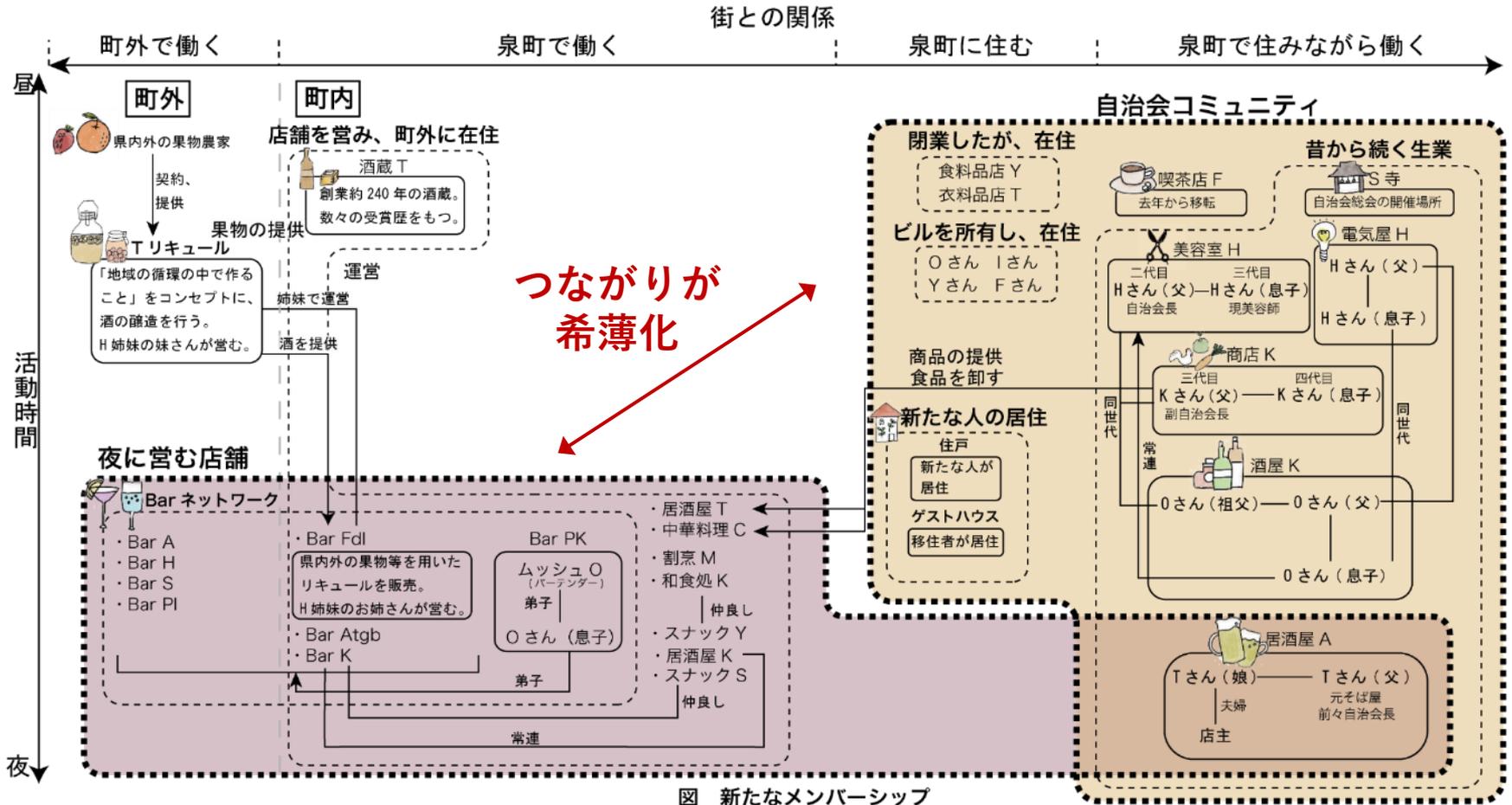
# 2.活性化の検討

## 2-2.空間資源・コミュニティに着目したエリアリサーチと提案(空間活用)



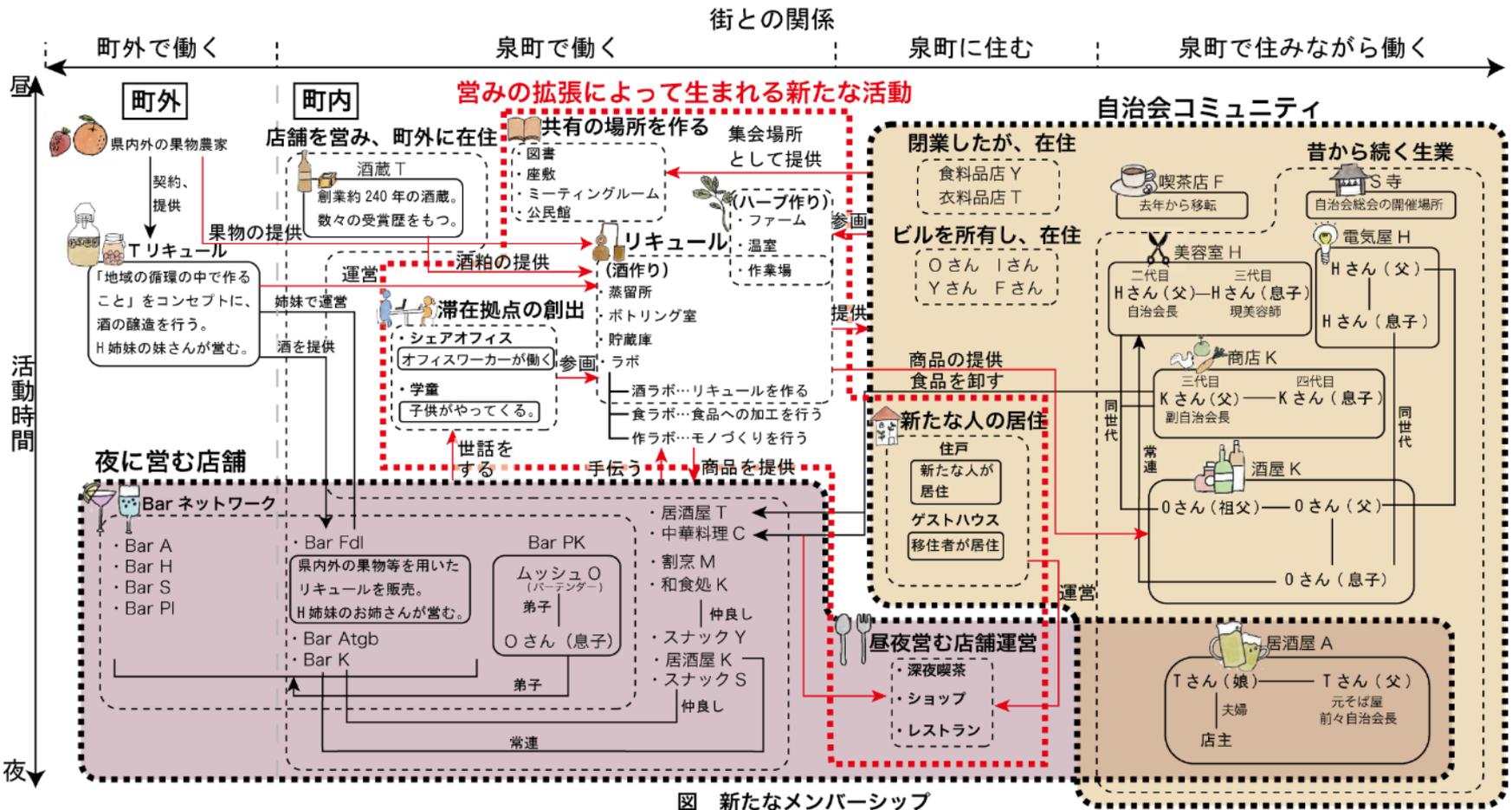
# 2. 活性化の検討

## 2-2. 空間資源・コミュニティに着目したエリアリサーチと提案(空間活用)



# 2.活性化の検討

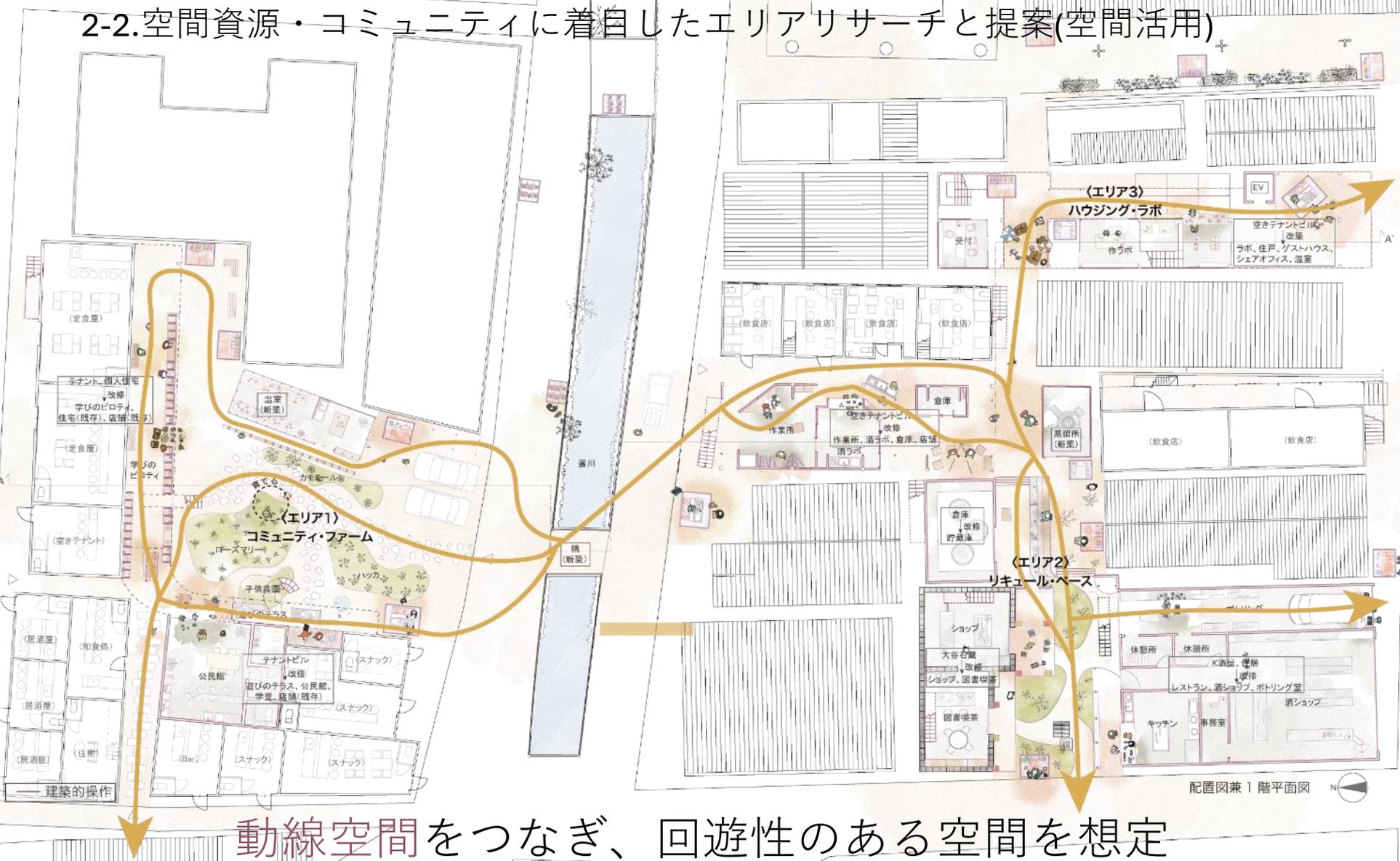
## 2-2.空間資源・コミュニティに着目したエリアリサーチと提案(空間活用)



日々の営みを少し拡張することで、生まれる人同士のつながり

# 2. 活性化の検討

## 2-2. 空間資源・コミュニティに着目したエリアリサーチと提案(空間活用)

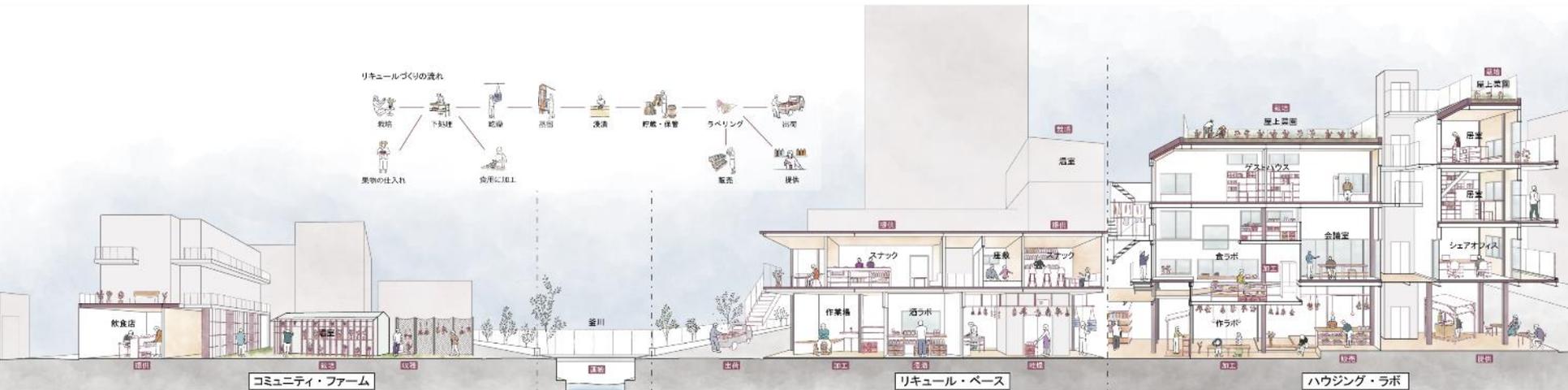
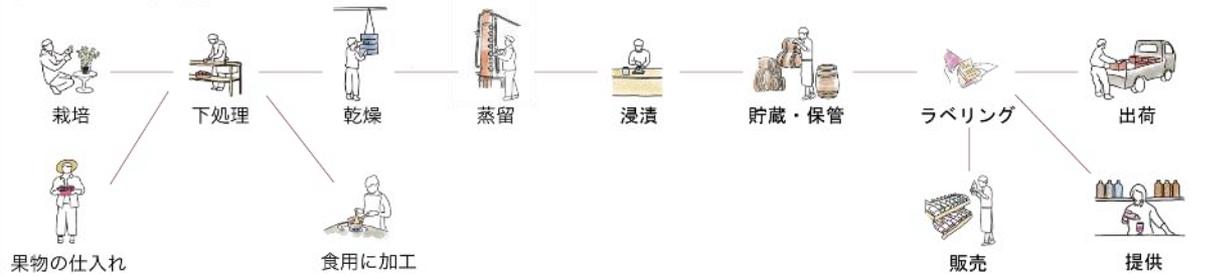


動線空間をつなぎ、回遊性のある空間を想定

# 2. 活性化の検討

## 2-2. 空間資源・コミュニティに着目したエリアリサーチと提案(空間活用)

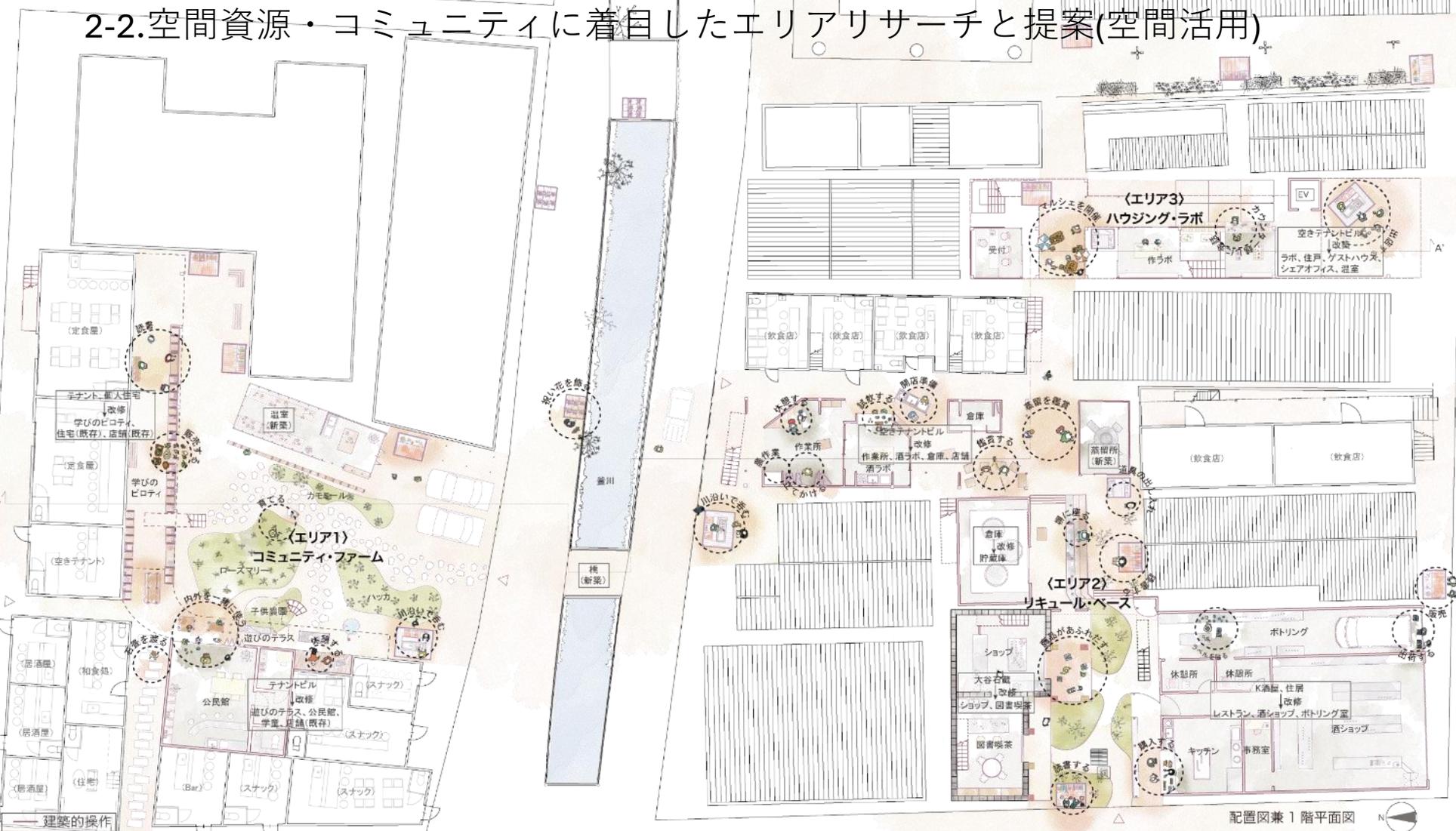
リキュールづくりの流れ



既存の環境と連続した新たな活動をレイアウト

# 2.活性化の検討

## 2-2.空間資源・コミュニティに着目したエリアリサーチと提案(空間活用)



動線空間は様々な人の行為の受け皿となる

## 2.活性化の検討

### 2-2.空間資源・コミュニティに着目したエリアリサーチと提案(空間活用)



イメージ図①



イメージ図②

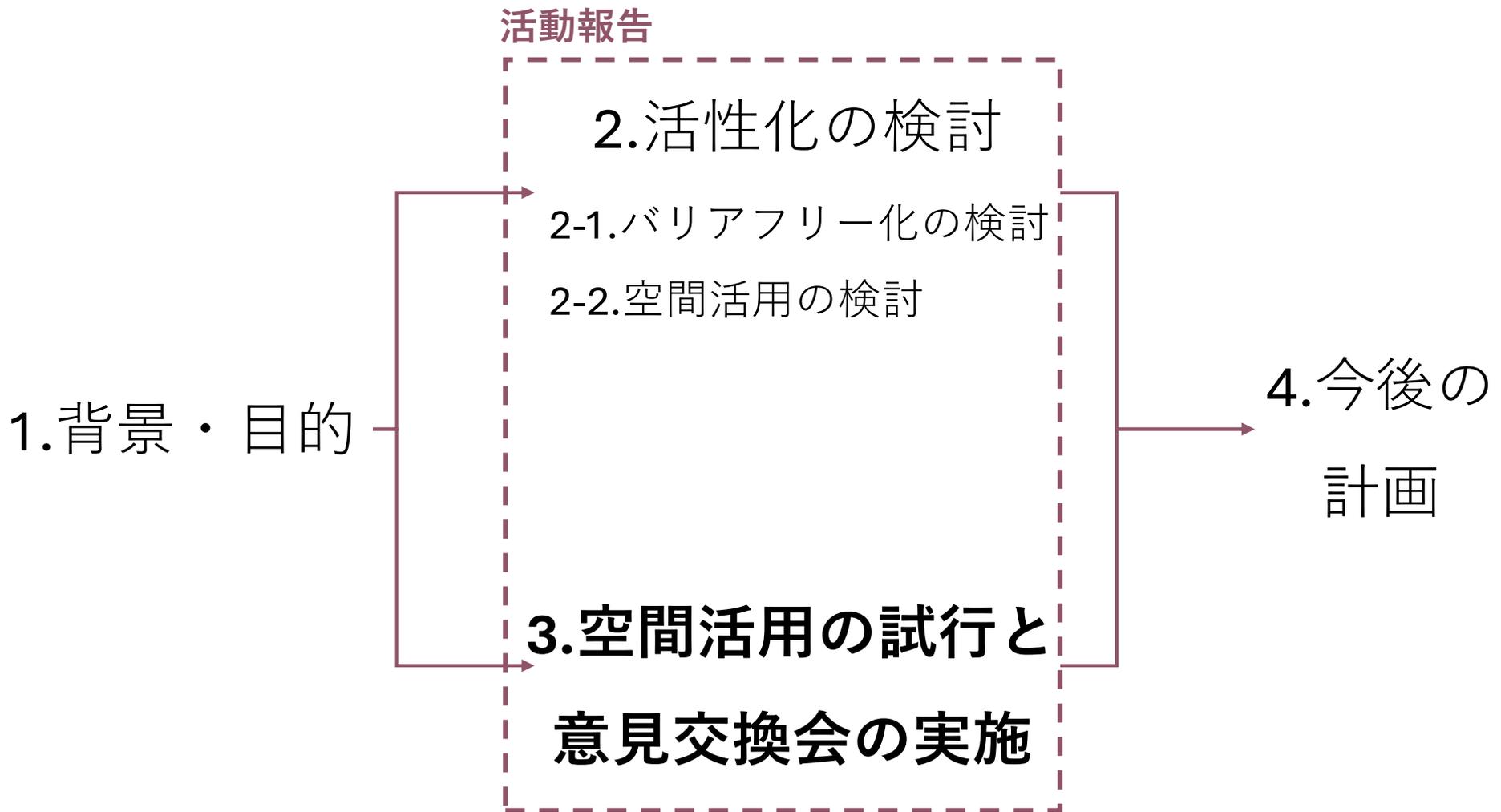


イメージ図③

不活性であった動線空間に  
既存の営みと連続した新たな活動が根付く



# 目次



### 3.空間活用の試行と意見交換会の実施



発表の様子



模型を用いて説明

2024年10月3日、4日に意見交換を実施するために、  
「泉町ミニビアガーデン」を開催。

### 3.空間活用の試行と意見交換会の実施

#### ○発表後の意見交換

質問者	質問内容
Fさん	<ul style="list-style-type: none"><li>・ コミュニティファームは良いが、<b>泉町の猫が多い観点から具体的な対策は考えているのか</b></li><li>・ 泉町は大人っぽい夜のイメージで一見さんは入りづらそうな印象を持っている</li></ul>
Aさん	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 提案をどういう風に捉えればいいのかわからない。具体的に何をすればよいのか。<b>誰が何に協力すれば良いのか明確にしてほしい。</b></li><li>・ 提案するだけで相手に委ねるのではなくて相手を思いやりながら魅力をPRしていくべき</li><li>・ 新しくしていくものをどう重ねる？<b>新しいものを既存の町に調整するのか並置するのか。</b>新旧のせめぎ合いをどう考えていくか</li><li>・ 泉町内だけではなく泉町の外の人から見た泉町のイメージや外の人が求めている考えも重要</li></ul>
Oさん	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 町を繕うような活性化の方法は現代のトレンドであり、営みに着目し泉町の足りない部分を明らかにし、既存の営みから連続するようにその部分を繕おうしているのが良かった。</li><li>・ 宇都宮は楽しい場所で平面的に広がっている楽しさと立体的に積み重なった楽しさがある。</li><li>・ すぐできることと時間をかけて将来考えること、ハーブ作りやマルシェ等はすぐできると思 い、<b>段階的に構想することが必要と感じた。</b></li></ul>

具体的な実践にむけて、様々な意見をいただいた

### 3.空間活用の試行と意見交換会の実施

#### ○アンケート1「泉町・本町の魅力」

年齢	泉町・本町との関係	Q1.あなたが考える泉町・本町の魅力はなんですか
20代男性	その他（遊びに来た）	ディープな飲み屋・スナック街
20代男性	その他	面白い飲み屋
20代男性	その他（宇大OB）	ディープな飲食店街の集合体
50代男性	その他	歴史ある歓楽街・繁華街
50代男性	居住者	県都の歓楽街としてのポテンシャル
50代女性	就労	宇都宮を代表する歓楽街である
50代女性	その他	飲み屋街・大人の街・宇都宮市のディープな街
不明	不明	釜川を有するのが魅力では

若年層：ディープな飲み屋という抽象的

中年層：歴史をもった重層的な歓楽街

▶ 若者が泉町・本町に触れる機会がないのが現状

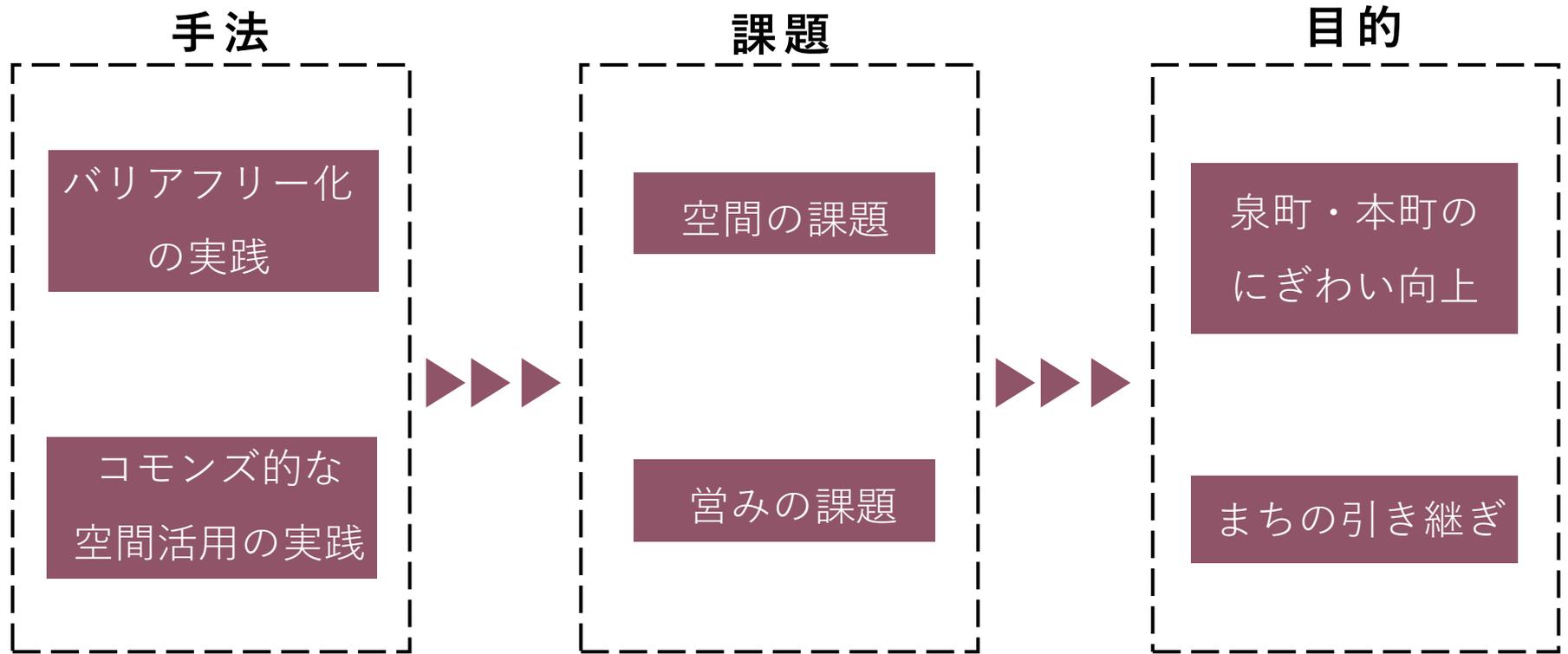
### 3.空間活用の試行と意見交換会の実施

#### ○アンケート2「泉町・本町の課題」

年齢	泉町・本町との関係	Q2.あなたが考える泉町・本町の課題は何ですか。
20代男性	その他（遊びに来た）	オリオン通りとの競合、アクセスの悪さ
20代男性	その他	一見で入りにくい
20代男性	その他（宇大OB）	大通りから認識しにくい、雰囲気は若者としてはエリアに入りにくい
50代男性	その他	路地裏も含めてもっと歩いて楽しい街になる
50代男性	居住者	40年前の猥雑性をちょっと復活させるのと爽やかさの共存
50代女性	就労	空き店舗と21:00～の本通り通行止め問題
50代女性	その他	人通りが減ってしまっていて、いまだに敷居の高い雰囲気がある
不明	不明	住民がいなくなっている

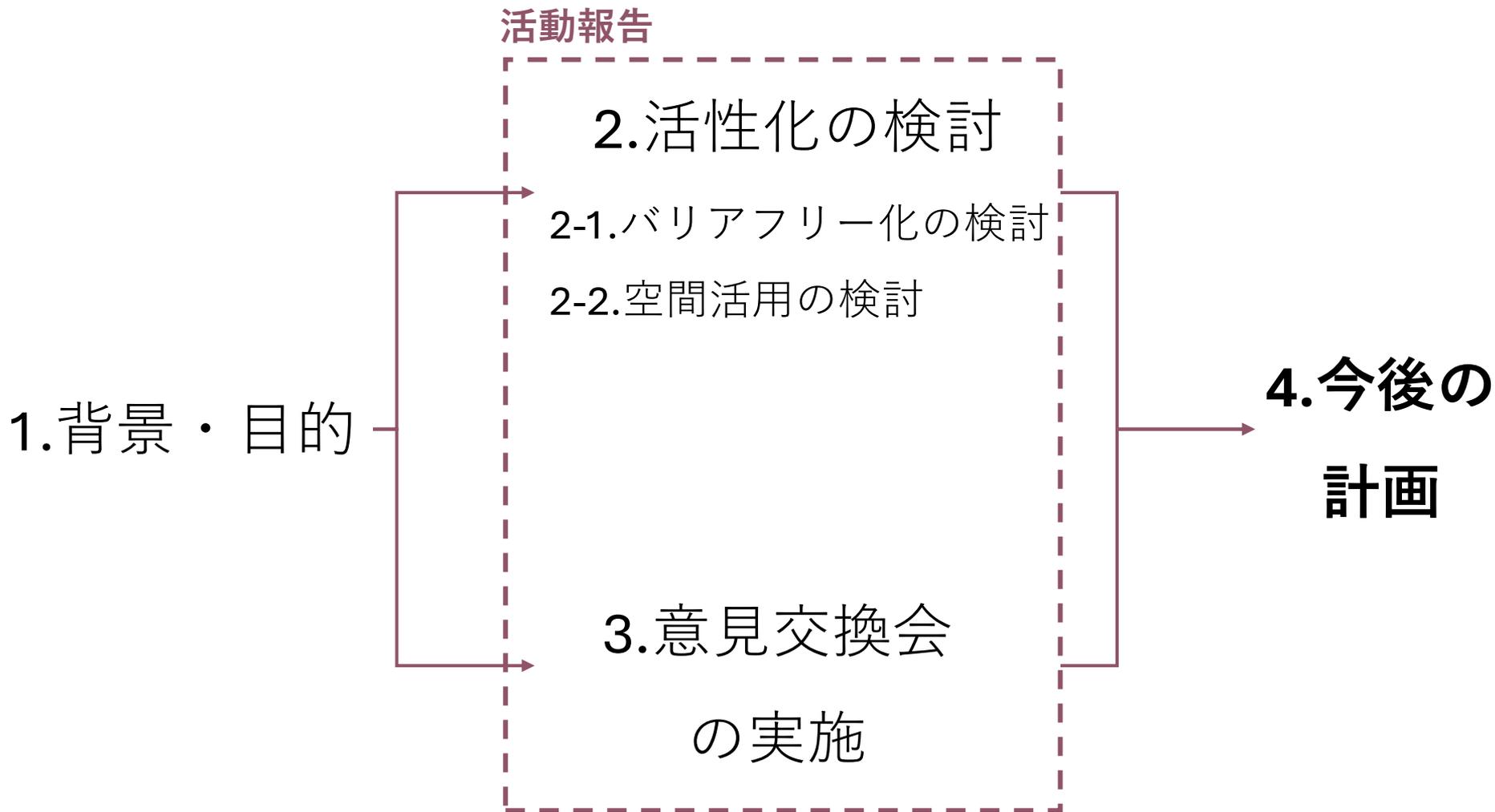
- ・ 通りからのアクセスしにくいという「空間の課題」
- ・ 店舗の担い手や来訪者の少なさといった「営みの課題」

### 3.空間活用の試行と意見交換会の実施



バリアフリー化とコモンズ的な空間活用の実践によって、  
町内の課題を解決し、賑わい向上とまちの引き継ぎにつながる

# 目次



# 4. 今後の計画

実施内容	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
繁華街活性化	地域と学生の会議 (計画立案～イベント情報)			イベント開催 意見交換会			地域と学生の会議 (とりまとめ)	
	エリアリサーチ～モデル提案作成				ブックレット等の作成			
			バリアフリー調査、分析 (公共交通環境調査データベース化)					
(地域団体の役割)	地域と学生の会議 (計画立案)			イベント実施補助			地域と学生の会議 (とりまとめ)	

## 活動を深める

- ・ブックレット等の作成を行い、活動を周知する
- ・引き続きバリアフリー調査・分析を進める

## 提案を用いた議論の活性化

提案を用いて、地域と学生の会議でのとりまとめを行う

次年度アクションを検討